

● A子さんの介護保険サービスの利用例 ●

		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:00							
	9:00	ホームヘルパー			ホームヘルパー			
	10:00	ショートステイ						ショートステイ
	11:00		デイサービス			デイサービス		
午後	12:00	ショートステイ	デイサービス			デイサービス		ショートステイ
	13:00			通院				
	14:00			通院				
	15:00							
	16:00							
	17:00							
	18:00							
夜間	19:00							
	20:00							
	21:00							

ショートステイ

1回/月 2泊3日

ホームヘルパー

排泄の介助 着替えの介助
デイサービスの用意

デイサービス

送り迎え 入浴 食事
体操 レクリエーション

通院

1回/月 夫が付き添い

地域での見守り

旅行の前日、買い物、
ゴミ出し時の声掛け

A子さんや夫が利用できるサービスや資源としてはこんなものもあります…

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

介護が必要な高齢者の在宅生活が可能となるよう、定期的な巡回や随時相談への対応など、心身の状態に応じて、24時間365日、必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供するサービスです。

ホームヘルパーだけでなく看護師なども連携して、介護と看護の一体的なサービスを受けることもできます。介護保険サービスの1つです。

あじさいの会（認知症をささえる家族の会）

芦屋市には『あじさいの会』があり、介護をしている家族同士が介護経験を話すなど情報交換の場があります。最近の介護に関して、親子間よりは、夫婦間、兄弟姉妹間が増えたことにとめない、老老介護（高齢者が高齢者を介護している場合）、認認介護（認知症の方が認知症の方を介護している場合）が目立ってきています。介護をしている方が認知症を正しく理解することが、上手に介護ができることにつながるのですが、今までの長い付き合いでは、「まさか」と思う気持ちが強く、受け入れられずについ感情的になり、関係が悪くなる場合があります。心身ともに疲れがたまることで、介護負担が大きくなります。

あじさいの会では、介護者だけでなく、経験者、高齢者生活支援センター、市や保健所、施設などの関係機関、医学生、看護学生などが集い、いろいろな話し合いをしています。

介護の工夫や、サービスの利用の仕方なども聞ける場としてご利用いただきたいと思っております。

（あじさいの会 会長 安宅桂子氏 提供）

お問い合わせ：あじさいの会（事務局／芦屋市社会福祉協議会）
〒659-0051 芦屋市呉川町14-9 TEL (0797)32-7539

認知症かな…と思う方を見かけたら

認知症の方への対応の心得

“3つのない”

- 1 驚かせない（視界に入ってから声をかける）
- 2 急がせない（認知症の方のペースに合わせて話をする）
- 3 自尊心を傷つけない（考えを否定しない）

7つのポイント

- ① まずはさりげなく見守る
- ② 余裕をもって対応する
- ③ 大人数で声をかけない（声をかけるときは1人で）
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ 相手に目線を合わせてやさしい口調で
- ⑥ おだやかに、はっきりした話し方で
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

（「認知症サポーター養成講座テキスト」から引用）

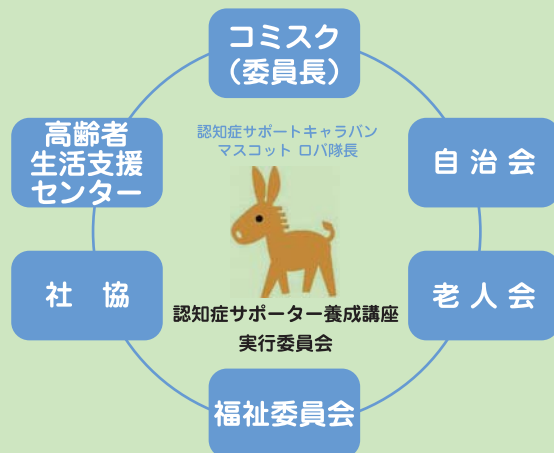
認知症サポーターをご存知ですか？

認知症サポーターとは、何か特別なことをしていただくのではなく、認知症について正しく理解し、認知症の方や家族を暖かく見守る応援者のことです。認知症サポーターには「認知症サポーター養成講座」を受けるとなっています。この「認知症サポーター養成講座」を地域で開催した朝日ヶ丘地区の取組についてご紹介します。

朝日ヶ丘地区での取組

朝日ヶ丘地区では小地域福祉ブロック会議の中で提案され、開催にいたりました。地域の方の力を結集し、朝日ヶ丘小学校で行われ、総勢164名の方にご参加いただきました。

当日は高齢者生活支援センターの方による講話や福祉委員会による寸劇などを行い、認知症について学びました。



認知症サポーターについてのお問い合わせや認知症サポーター養成講座の開催のご希望などは、右記までご連絡ください。

芦屋市社会福祉協議会
(0797) 32-7530



第6回あしや保健福祉フェア「地域福祉アクションアワード」を開催

平成27年7月25日(土)に第6回あしや保健福祉フェアが開催されました。今回は第2次芦屋市地域福祉計画の推進目標のひとつである『人と人とのつながりを広げます』をとりあげ、つながりのある地域を創るために活動を行う団体等に発表していただき、表彰を行いました。



伊勢町自治会
植田 英三郎 さん



芦屋パークマンション(東山町)
石川 重恵 さん



ラ・ヴェール芦屋Ⅲ
シニア共助会(新浜町)
吉岡 幹雄 さん



芦屋ハイタウン(大東町)
中島 辰治 さん



牧里教授によるミニ講演
「居場所と出番
～サードプレイスを探し求めて～」



防災かるたの様子



手話体験



日本赤十字社
パネル展示コーナー

ご存じですか?



地域の方も認知症の方もゆっくりできるカフェ

「オレンジカフェフォーラム」

日時 毎月第2水曜日
13時～15時



お問い合わせ:エルホーム芦屋(0797)35-8341
浜町12-3

「さくらカフェ」

日時 偶数月の月末(2か月に1回)
14時～16時



お問い合わせ:芦屋アラベラの家(0797)23-1200
朝日ヶ丘町9-1

編集後記

認知症に関する情報は、ニュースや番組の特集などでも毎日のように目にしていますが、「いざ認知症になったら、家で暮らし続けられるのか、どんなサービスがあるのが案外知らないね」という編集メンバーの一言から、企画がスタートしました。認知症になっても住み慣れた地域で生活できることが少しでもイメージしていただけたら幸いです。

また、今号より、市内の介護施設などに併設された“地域の方も認知症の方もゆっくりできるカフェ”を少しずつご紹介していきます。散歩

の立ち寄りに、おしゃべりに、施設の様子を知りたくて…など気軽にお立ち寄りください。「あしやわがまち通信」の感想や「〇〇について知りたい」などありましたら、ぜひご連絡ください。

地域福祉アクションプログラム推進協議会

TEL (0797)38-2040

FAX (0797)38-2160

メールアドレス jouhou@ashiya-action.org

みなさんの声
お待ちしております!